

# 2021 春季生活闘争・妥結情報

2021.6.4 — 第14号 — 連合北海道 春季生活闘争本部

## 2021 年春季生活闘争 第6回回答集計結果について

連合本部は、2021年春季生活闘争につき、6月1日（火）午前10時時点で取りまとめた回答集計について、次のとおり発表した。

### ○働き方の見直しの具体的内容が明らかに

総労働時間の短縮、勤務間インターバル制度の導入、テレワーク制度にかかる規定と手当等の新設、65歳までの定年制の延長、職場におけるハラスメント対策など、職場の実態に応じた様々な取り組みが前進した。

### ○第6回回答集計においても、賃上げの流れは継続

月例賃金改善を要求した5,655組合（昨年同時期比 498 組合増）のうち、4,275組合（同67組合増・解決率 75.5%）が妥結し、賃上げ要求・妥結ともに昨年同時期を上回った。妥結内容が確認できる2,460組合のうち48.1%が賃金改善分を獲得、98.4%が定昇相当分を確保しており、賃上げの流れは継続している。

連合北海道が6月4日午前10時時点で取りまとめた回答集計は、以下の通り。

○エントリーした209組合中142組合（昨年同時期181組合）が妥結した。そのうち集計可能組合は127組合となり、昨年の同時期より40組合減少した。

○集計可能組合の127組合36,979人における回答妥結額（加重平均）は、5,244円（定昇・ベア込み）、妥結率は1.95%となった。

### 【組合規模別賃上げ状況 2021年6月4日 連合北海道集計】

組合規模	集計組合数	対象組合人数	加重平均 妥結額 (定昇・ベア込み)	昨年実績額 (定昇・ベア込み)	昨年比
～99人	53	2,413人	3,316円(1.52%)	3,767円(1.68%)	-451円(-0.16)
100～299人	45	8,031人	3,864円(1.61%)	4,219円(1.84%)	-355円(-0.23)
<b>300人未満計</b>	<b>98</b>	<b>10,444人</b>	<b>3,726円(1.59%)</b>	<b>4,073円(1.80%)</b>	<b>-347円(-0.21)</b>
300～999人	22	10,058人	4,048円(1.56%)	5,067円(2.14%)	-1,019円(-0.58)
1,000人～	7	16,477人	6,708円(2.32%)	5,908円(2.10%)	800円(0.22)
<b>300人以上計</b>	<b>29</b>	<b>26,535人</b>	<b>5,826円(2.08%)</b>	<b>5,581円(2.11%)</b>	<b>245円(-0.03)</b>
<b>計</b>	<b>127</b>	<b>36,979人</b>	<b>5,244円(1.95%)</b>	<b>5,180円(2.03%)</b>	<b>64円(-0.08)</b>

一時金は、加重平均における年間金額が1,339,941円（30組合）、年間月数は4.33ヵ月（58組合）となった。集計組合数が少ないため単純には比較できないものの、昨年同時期と比べて39,298円増加した。

有期・短時間・契約などで働く労働者（非正規）の賃金に関しては、加重平均における時間給で11組合18.99円（昨年同時期18組合25.50円）となっており、昨年同時期より6.51円減となった。月給では4組合が妥結し、加重平均で3,143.8円の引き上げとなり、昨年同時期より412.5円の減少となった。

【次回の回答集計予定】2021年7月5日（月）